

2023年10月19日 (木)

14:00発行(1/2)

# 大阪成蹊大学 経営学部の学生が「すいたライジングサン100イベント」の 企画「ビジョンコンテスト〜JR吹田駅前の活性化ビジョン〜」で 最優秀賞 (済生会吹田病院賞) を受賞 (10/14)

大阪成蹊大学(大阪市東淀川区/学長 中村 佳正)経営学部 経営学科 公共政策コースの荒木 俊之准教授のゼミ生が、2023年10月14日(土)に実施された「すいたライジングサン100イベント」の企画「ビジョンコンテスト〜JR吹田駅前の活性化ビジョン〜」に参加しました。同コンテストにて、これからも100年続く未来を見据えて、私たちが「住んでみたい」という視点でまちづくりの目標と実現方法を考え提案。本学のグループが最優秀賞(済生会吹田病院賞)を受賞しました。

# 本件のポイント

- ✓ JR吹田駅前にある吹田市旭通商店街が2024年1月で100周年を迎える。
- ☑ 次の100年を楽しんで、考えて、味わっていくため、JR吹田駅前の賑わい100周年イベント として「すいたライジングサン100イベント」が開催された。
- ✓ 吹田市と関係ある大学5チームによるプレゼン大会「ビジョンコンテスト〜JR吹田駅前の活性化ビジョン〜」にて本学学生のグループが最優秀賞(済生会吹田病院賞)を獲得。

学生たちは、昨年度の授業の中でJR吹田駅前地区をフィールドワーク実施。その際に商店街活性化の提案をした経験を生かして、JR吹田駅前地区がこれからも100年続くことを見据えて、近未来のまちづくりを考えました。その中で、今後も子どもからお年寄りまで「住んで良かった・訪れて良かった」と思えるまちになるような事業の提案などを行いました。



▲学生の発表の様子



▲後藤 圭二吹田市長より表彰状の授与

### 【学生による提案内容】

- ■近隣に大学が多く、交通利便性の良いJR吹田駅前の利点を活かして、大学のサテライトキャンパスや大学と共同で運営する 先端技術テクノロジーのオフィスなど複合機能を有する駅ビルをPFI(Private Finance Initiative)事業で新設すること
- ■JR京都線を挟んで南北の連絡に課題があることから、駅ビルには歩く歩道やエスカレーターを設置した自由通路を設けることで、 歩きやすい空間とすること
- ■子どもからお年寄りまで利用できる駅前広場を「芝生化 し、まちの玄関口として明るいイメージにすること
- ■まちでワクワクできるように、AI活用の無人店舗やカプセルトイ自販機の設置など「子どもから大人まで楽しめるお宝さがし」ができる商店街にすること

< 取材申し込み・お問い合わせ先 >



2023年10月19日(木) 14:00発行(2/2)

## 【審查員】

- ■吹田市長 後藤 圭二氏
- ■大阪府商工労働部中小企業支援室商業振興課 課長 藤澤 知治氏
- ■NPO法人JR吹田駅周辺まちづくり協議会 専務理事 西田 宗尚氏

## 【審査員のコメント】

吹田市 後藤市長をはじめ審査員の皆さまからは、「地域の現状と課題をよく調査したうえでの提案であった」、「駅前広場の芝生化や自由通路の橋上化は良いアイデアだ」といったご意見を頂きました。また、表彰にあたっては、「手法が非常に論理的で、科学的で、内容もすばらしいものでした」との評価を頂きました。

# 【コンテスト・イベントの詳細について】

- ■NPO法人JR吹田駅周辺まちづくり協議会のHPはこちら(http://suita-machikyo.org/4200)
- すいたライジングサン100イベントのHPはこちら(https://sites.google.com/view/suita-rising-sun100/)
- ■参加大学・チーム(5大学による5チーム)
  LOVE吹田市を活性化!OGU大阪学院大学
  プレゼンサークル 大阪学院大学
  チームSIFA 関西大学・大阪大学 インターンシップグループ
  チーム大和大(大和大学)
  大阪成蹊大学 経営学部 公共政策コース 荒木ゼミ



▲審査員の皆さまと記念撮影



▲済生会吹田病院院長との記念撮影

# 【経営学部経営学科公共政策コースについて】

経営学部 経営学科 公共政策コースでは、行政が提供してきた公共サービスが変化し、公民連携による「新しい公共」の実現が目指される中、国や地域におけるさまざまな課題を経営的な視点で捉え、多様な人々と協働して地域でSDGsを実現し、地域運営に携わる力を修得した人材を育成しています。

< 取材申し込み・お問い合わせ先 >